

11月23日（日）に綾瀬市の家畜集合センターで行われた、神奈川県乳牛共進会に本校の乳牛3頭を出品しました。共進会とは牛の改良や飼育技術を競う大会で、牛の体形を良く見せるために「リードマン」と呼ばれる引き手が牛を歩かせ、強健で乳生産に優れた体形の牛を審査します。酪農部の生徒たちはこの日の為に、牛の体形を良く見せるための毛刈りや洗体、リードマンの練習を牛と共にしてきました。

今回出品した「チュウノウ アシュリンドアマン トト ET」（通称トトちゃん）が、第1部（9か月齢～11か月齢の部）で最優秀を受賞しました。その後行われた、各部の最優秀の中から最も優れた牛を選ぶグランドチャンピオン選にて、未經産のグランドチャンピオンに選ばれ、県知事賞と農林水産省関東農政局長賞を受賞しました。

今回の結果を受け、来年春に行われる、セントラルジャパンホルスタインショウの予選会となる共進会に向けて頑張ろうと、生徒たちも意気込んでいました。



トトと酪農部生徒



表彰の様子



その他の出品牛（左シナモンスースー、右エース）と酪農部生徒